

2023 年度

サンプル問題
【国際生】

国 語

受験上の注意

1. 問題用紙・解答用紙には、受験番号・氏名を記入してください。
2. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
記入の方法を誤ると得点になりません。
3. 終わりの合図とともに、解答用紙を提出してください。

芝国際中学校

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

「ここまでのあらすじ」絵を描くことが好きな「僕」は、クラスメイトのジムが持っている絵の具を盗んでしまいました。しかし、すぐに生徒たちに知られて先生のいる部屋に連れて行かれてしまいます。

やがてその部屋の戸をジムがノックしました。ノックするとは這入ってもいいかと戸をたたくことなのです。中からはやさしく「お這入り」という先生の声が聞えました。僕はその部屋に這入る時ほどいやだと思ったことはまたありません。

何か書きものをしていた先生は **A** と這入って来た僕達を見ると、少し驚いたようでした。が、女の癖に男のように頸の所でぶつりと切った髪の毛を右の手で撫であげながら、いつものとおりやさしい顔をこちらに向けて、一寸 **ア** をかしげただけで何の御用という風をしなさいました。そうするとよく出来る大きな子が前に出て、僕がジムの絵具を取ったことを委しく先生に言いつけました。先生は少し **I** 顔付きをして真面目にみんなの顔や、半分泣きかかっている僕の顔を見くらべていなさいました。僕に「それは本当ですか。」と聞かれました。本当なだけども、僕がそんないやな奴だということをどうしても僕の好きな先生に知られるのがつらかったのです。だから僕は答える代りに **①** 本当に泣き出してしまいました。

先生は暫く僕を見つめていましたが、**II** 生徒達に向って静かに「もういつてもようございませす。」と行って、みんなをか

えしてしまわれました。生徒達は少し物足らなそうにどやどやと下に降りていってしまいました。

先生は少しの間なんとも言わずに、僕の方も向かずに自分の手の爪を見つめていましたが、**II** 静かに立って来て、僕の肩の所を抱きすくめるようにして「絵具はもう返しましたか。」と小さな声で仰いました。僕は返したことをすっかり先生に知ってもらいたいので深々と頷いて見せました。

「あなたは自分のしたことをいやなことだと思ったと思っていますか。」

もう一度そう先生が静かに仰った時には、僕はもうたまりませんでした。**B** と震えてしかたがない **I** を、噛みしめても噛みしめても泣声が出て、眼からは涙がむやみに流れて来るのです。もう **②** 先生に抱かれたまま死んでしまいたいような心持ちになつてしまいました。

「あなたはもう泣くんじやない。よく解つたらそれでいいから泣くのをやめましょう、ね。次の時間には教場に出ないでもよろしいから、私のこのお部屋に入らっしゃい。静かにしてここに入らっしゃい。私が教場から帰るまでここに入らっしゃいよ。いい。」と仰りながら僕を長椅子に坐らせて、その時また勉強の鐘がなったので、机の上の書物を取り上げて、僕の方を見ていられましたが、二階の窓まで高く這上がった葡萄蔓から、一房の西洋葡萄をもぎって、しくしくと泣きつづけていた僕の **ウ** の上にそれをおいて静かに部屋を出て行きなさいました。

一時 **C** とやかましかった生徒達はみんな教場に這入っ

て、急にしんとするほどあたりが静かになりました。僕は淋しくって淋しくってしようがない程悲しくなりました。あの位好きな先生を苦しめたかと思うと僕は本当に悪いことをしてしまったと思えました。葡萄などは逆も喰べる気になれないでいつまでも泣いていました。

ふと僕は「エ」を軽くゆすぶられて眼をさしました。僕は先生の部屋でいつの間にか泣寝入りをしていたと見えます。少し痩せて身長の高い先生は笑顔を見せて僕を見おろしていられました。僕は眠ったために気分がよくなって今まであったことは忘れてしまって、少し恥しそうに笑いかえしながら、慌てて膝の上から這り落ちそうになっていた葡萄の房をつまみ上げましたが、すぐ悲しいことを思い出して笑いも何も引込んでしまいました。

「そんなに悲しい顔をしないでよろしい。もうみんなは帰ってしまいましたから、あなたはお帰りなさい。そして明日はどんなことがあっても学校に来なければいけませんよ。あなたの顔を見ないと私は悲しく思いますよ。屹度ですよ。」

そういつて先生は僕のカバンの中にそと葡萄の房を入れて下さいました。僕はいつものように海岸通りを、海を眺めたり船を眺めたりしながらつまらなく家に帰りました。そして葡萄をおいしく喰べてしまいました。

けれども次の日が来ると僕は中々学校に行く気にはなれませんでした。お腹が痛くなれば良いと思ったり、頭痛がすれば良いと思ったりしたけれども、その日に限って虫歯一本痛みもしないのです。仕方なしにいやいやながら家は出ましたが、**D**と考えながら歩きました。どうしても学校の門を這入ることは出来な

いように思われたのです。けれども先生の別れの時の言葉を思い出すと、僕は先生の顔だけはなんとも見たくてしかたがありませんでした。僕が行かなかつたら先生は屹度悲しく思われるに違いない。もう一度先生のやさしい眼で見られたい。ただその一事があるばかりで僕は学校の門をくぐりました。

そうしたらどうでしょう、先ず第一に待ち切っていたようにジムが飛んで来て、僕の手を握ってくれました。そして昨日のことなんか忘れてしまったように、親切に僕の手をひいてどぎまぎしている僕を先生の部屋に連れて行くのです。僕はなんだか訳がわかりませんでした。学校に行ったらみんなが遠くの方から僕を見て「見ろ泥棒の嘘つきの日本人が来た」とでも悪口をいうだろうと思っていたのにこんな風にされると気味が悪い程でした。

二人の足音を聞きつけてか、先生はジムがノックしない前に、戸を開けて下さいました。二人は部屋の中に這入りました。

「ジム、あなたはいいい子、よく私の言つたことがわかってくれましたね。ジムはもうあなたからあやまって貰わなくてもいいと言っています。二人は今からいいお友達になればそれでいいんです。二人とも上手に握手をなさい。」と先生はにこにこしながら僕達を向い合せました。僕はでもあんまり勝手過ぎるようので

E していますと、ジムはいそいそとぶら下げている僕の手を引張り出して堅く握ってくれました。僕はもうなんといつてこの嬉しさを表せばいいのかわらないで、唯恥ずかしく笑う外ありませんでした。ジムも気持よさそうに、笑顔をしていました。先生はにこにこしながら僕に、

「昨日の葡萄はおいしかったの。」と問われました。僕は顔を

真赤まっかにして「ええ」と白状するより仕方がありませんでした。

「そんなら又またあげましょうね。」

そういつて、先生は真白ましろなリンネルリンネルの着物まどにつつまれた体を窓からのび出させて、葡萄ぶどうの一房ひとふさをもぎ取って、真白ましろい左の手の上に粉こなのふいた紫色むらさきいろの房ふさを乗せて、細長い銀色はくみの鋏はさみで真中まんなかからぶつりと二つに切つて、ジムと僕ぼくとに下さいました。真白ましろい手の平ひらに紫色むらさきいろの葡萄ぶどうの粒つぶが重おもって乗のっていたその美しさうつくしさを僕ぼくは今いまでもはっきりと思おもい出すことが出来ます。

僕ぼくはその時から前まへより少すこしい子こになり、少すこしはまにかみ屋みせでななくなつたようです。

(有島武郎『一房の葡萄』)

* 教場：教室

* リンネル：薄い織物

* はにかみ屋：はずかしがり屋

問一 A ~ E に入ることばとしてもっともふさわしい

ものを次の中から選んで番号で答えなさい。ただし同じ番号を選んではいけません。

- 1 どやどや
- 2 もじもじ
- 3 がやがや
- 4 ぶるぶる
- 5 ぶらぶら

問二 A ~ E に入ることばとしてもっともふさわしい

ものを次の中から選んで番号で答えなさい。ただし同じ番号を選んではいけません。

- 1 肩かた
- 2 唇くちびる
- 3 膝ひざ
- 4 首

問三 I に入ることばとしてもっともふさわしいものを次

の中から選んで番号で答えなさい。

- 1 冷めた
- 2 晴れた
- 3 曇くもった
- 4 くすんだ

問四 ~ 線部①「本当に泣き出してしまいました」の理由と

してもっともふさわしいものを次の中から選んで番号で答えなさい。

- 1 今まではごまかそうとして泣いたふりをしていたから。
- 2 今までは泣きそうになるのをがまんしていたから。
- 3 今までは悪いことをしたと思っていなかったから。
- 4 今までは先生に何を言われても平気だったから。

問五 Ⅱには同じことばがはいります。次の中から選んで

番号で答えなさい。

- 1 やがて 2 すぐに
- 3 おまけに 4 はじめて

問六 〜〜線部②「先生に抱だかれたまま死んでしまいたいような心持ち」の説明としてもっともふさわしいものを次の中から選んで番号で答えなさい。

- 1 大好きな先生に初はじめて抱だきしめられて、このままずっと続つくといふ思おもっている。
- 2 自分のしてしまったことを大好きな先生に許ゆるしてもらって、安心し切きっている。
- 3 先生のやさしいことばに心から反省して、恥はずかしさで消え入いりたいと思おもっている。
- 4 自分のしたことが取り返かしのできない過あやまちだと気づき、どうなってもいいと思おもっている。

問七 〜〜線部③「見えます」と同じ意味で使われてる言い回

しを次の中から選んで番号で答えなさい。

- 1 芝しば国際の屋上からはレインボーブリッジが見えます。
- 2 明日はインターナショナルスクールの先生が見えます。
- 3 わたしの母は本当の年わかより若く見えます。
- 4 先生には君の試験はよくできているように見えますよ。

問八 〜〜線部④「私わたしの言ったこと」の内容を三十字以内で説明しなさい。

問九 この文章の中で使われている色（漢字一字）のうち好きな色を選んでその理由を八十字以内で書きなさい。解答欄かいとうらんに選んだ色を書きなさい。どの色を選んだかは採点さいてんに関係ありません。

二

次の作品は高村光太郎が心のバランスを崩した奥さんの智恵子に寄せた詩です。これを読んで後の問いに答えなさい。
仮名づかいを変えてあります。

① あどけない話

智恵子は東京に空が無いという、
ほんとの空が見たいという。

② 私は驚いて空を見る。

桜若葉の間に在るのは、
切っても切れない

むかしなじみのきれいな空だ。

どんよりけむる地平のぼかしは
うすもも色の朝のしめりだ。

智恵子は遠くを見ながら言う。

*あたたらやま
阿多多羅山の山の上に

毎日出ている青い空が

智恵子のほんとの空だという。

あどけない空の話である。

*智恵子の故郷福島県にある山

問一 〰線部①「あどけない」の意味としてふさわしいものを次の中から選んで番号で答えなさい。

- 1 大人のくせにみつともない
- 2 夢見ているようでくだらない
- 3 むじやきでかわいい
- 4 みじめでかばってあげたい

問二 〰線部②「私は驚いて」とありますが、どうして驚いたと思いますか、詩の中のことばを使って六十字以内で説明しなさい。

問三 あなたが見た空の中でもっとも記憶に残る空についてその理由と共に百字以内で説明しなさい。

三

AからEの——線部と同じ漢字を使用することばをそれぞれ1から4の中から選んで番号で答えなさい。

A 可能

- 1 ジツカに帰る
- 2 カモツを積む
- 3 カコの話
- 4 帰国のキョカ

B 感動

- 1 校舎がカンセイする
- 2 新しい学校にキョウカンする
- 3 早起きのシユウカン
- 4 スイゾクカンに行く

C 集合時間

- 1 シユウチュウウして勉強する
- 2 交通安全シユウカン
- 3 地球イッシユウ
- 4 シユウガク旅行

D 正直

- 1 部屋のシヨウメイを明るくする
- 2 話をシヨウリヤクする
- 3 家にシヨウタイする
- 4 シヨウタイをあらわす

E 進度

- 1 人類のシンカ
- 2 シンリン浴
- 3 シンジツを話す
- 4 シンゴウが赤になる

